

NEXT

亀山

緑の八策

輝く、まち・ひと・未来。



2021 MANIFESTO

桜井義之

2021—2025
政策集

確かなあゆみ、次なる一手へ!

輝く、まち・ひと・未来。

NEXT 亀山 緑の八策

一策 キラリと輝く「緑の健都」を創る!

まちの住みよさと暮らしの質は、環境・産業・健康・文化・共生などの多岐にわたる要素によって決定します。亀山市は、これら多彩な要素がうまく結びつく高い結晶性によって、心地よい「クオリティ・オブ・ライフ」を実現します。とりわけ、健康を「ひと」と「ひとを取り巻く環境」の両面から捉えて改善し、健康的な暮らしと環境にやさしく地域社会の好循環へとつながる真の健康都市へ、キラリ輝く「緑の健都」を創ります。

- 健康都市大学の創設
- 鈴鹿川源流域の環境の保全・文化の創造
- 持続可能なまちづくり「亀山版SDGs」の確立
- 「健都さぶりプロジェクト」の新展開
- 全国をリード、埋め立てゴミの再処理と山元還元の継続
- 家族の絆の重視と三世代交流の促進

二策 「子ども」の笑顔と生きる力を育む!

かつて女子師範学校が置かれ「教育のまち」と称された亀山。現代もなお、その精神が息づいています。まちが明るい未来に向かうためには、子どもの笑顔と子育て世帯を支える環境が大切です。近年の虐待・貧困など複雑化した課題への包括的支援の強化、学校・保育施設の計画的な改修などを進め、県内をリードしてきた子育て環境「亀山Quality」の充実と、子どもの「生きる力を育む」教育環境を深化させます。

- 亀山版ニューボラ、「子育て世代包括支援センター」の拡充
- 認定こども園の整備、保育園・幼稚園の再編・改修
- 不登校児童生徒のサポートの強化
- 学校施設の計画的な改修とオンライン教育の充実
- きめ細やかな給食の実施
- 三重国体を契機、ジュニア・スポーツの活性化

三策 活力と未来への「次なる一手」を!

中部・近畿両圏の結節点に位置する優位性を強みに、この10年で13社の企業立地を実現。まさに今、先の新名神高速道路の開通をはじめ将来のリニア構想・鈴鹿亀山道路IC設置など、亀山市のポテンシャルはさらに高まっています。未来を見すえ、リニア中央新幹線による広域交流拠点を確実にするとともに、この好機を逃すことなく多様な産業構造・雇用を創出。次なる活力と未来の飛躍につなげます。

- 新たな産業団地と工業用水の確保
- 鈴亀道路と R306川崎バイパス等の整備促進
- おいしい農業・稼げる農業の支援
- 三重の玄関口、「リニア庭園都市構想」の推進
- 新しい観光スタイル、物産・サービスの創出
- 戦略的なシティプロモーションの展開

四策 安心の「人生100年時代」に備える!

生涯にわたり、誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らしたいと願っています。シニア世代の介護予防・フレイル対策・就業支援を充実させる一方、高齢者・障がい者のみならず8050問題にみる引きこもりなど、近年の複雑化・複合化した課題を抱える世帯に対して、オーダーメイドの福祉「亀山版・重層的支援体制」を確立します。地域福祉に携わる皆さんと共に「ひとりぼっちをつくらない」を合言葉に、安心の共生社会を構築します。

- オーダーメイドの福祉「亀山版・重層的支援体制」の確立
- 高齢者の在宅医療・介護予防・フレイル対策の充実
- 犯罪被害者等支援条例などの創設
- 民生・児童委員の見守り活動とCSWとの連携強化
- 障がい者の自立支援の促進
- 防犯対策の強化による体感治安の向上へ

五策 魅力ある市街地、「都市の拠点性」を高める!

人口減少・少子高齢社会の進展により、まちの中心部における都市機能の再構築と人口誘導による市街地の再生が急務です。新しい図書館を核とする亀山駅前地区の再開発をきっかけに、にぎわいと魅力の創出・若者のまちなか居住へとつなげ、都市の拠点性を高めます。一方、中心部と各地域とのネットワークである地域公共交通「コミュニティバス・乗りあいタクシー」に、新たに定期券やAI予約システムを導入し、その利便性を高めます。

- JR亀山駅前地区の市街地再開発の推進
- 地域公共交通「バス・乗りあいタクシー」の利便性向上
- 防災・減災、強靱化対策の推進
- 新図書館の令和5年開館
- 空き家・空き地の解消とまちなか居住への誘導

六策 ここにしかない「地域力と文化力」を磨く!

新市施行から15年。様々な分野で市民活動や地域活動が活発化し、市民力で地域力が輝くまちづくりが進んでいます。若手を含む担い手の発掘・育成の連携、地域予算制度などのバージョンアップによって、個性ある地域力を応援します。一方、芸術文化・街道文化など「文化の見える化」をめざした「かめやま文化年&歴史的風致維持向上計画」を新たな展開につなげ、全国ここにしかないオンリーワンの「地域力と文化力」を磨きます。

- コミュニティセンターの改修、加太駅舎の再生・活用
- 「かめやま文化年」の継続と現代版・九々五集の編さん
- 個性ある農村集落の活性化・魅力化
- 地域における「ちょこボラ」の体制づくりなどの支援
- 「歴史的風致維持向上計画」の第2幕、絵になるまちへ

七策 開かれた市政と「行財政改革」を進める!

就任以来、希望と信頼の「開かれた市政」を基本理念に、市民の皆さんとの情報共有・参画協働を進めてきました。あのリーマンショック以降の社会経済情勢の激変を、皆さんの協力と「持続可能な地域経営への転換・行財政改革の断行」により、乗り越えることができました。今後の国と地方財政の厳しさが指摘される今日、引き続き、強い意志をもって「行財政改革」に取り組みます。

- DX(デジタル変革)による行財政改革
- 市役所が「働き方改革/ワーク・ライフ・バランス」を率先垂範
- 市の重点政策推進のためのタスクフォースの新設
- 新庁舎整備に向けた着実な取り組みへ
- マイナンバーカードの取得率の向上

八策 命を守る、「新型コロナウイルス」に負けない!!

世界的なパンデミックとなった「新型コロナウイルス」との闘いは、未だ先が見えません。本市は一連の総合対策「緊急政策パッケージ」により、独自のキメ細かな寄り添いと県内最速のスピード感をもった諸対策を進めてきました。この先においても、市内外の感染状況、専門的知見や国・県の動向を的確に見定め、「オール市役所」の総力をあげて必要な対策を講じます。

- 医療センターの「PCR検査・発熱外来」の継続・拡充
- 全市民へのワクチンの集団接種(無料)の実施
- 「免疫力アップ大作戦」の展開
- コロナ終息後の「ニューノーマル(新常態)」の構築

桜井市政のスタートから12年。この間、政策公約の着実な推進により、亀山市は「住みよさと財政健全化の両立」を実現。今まさに、未来への胎動が始まっています。この確かなあゆみを、次なるステージへ、『NEXT亀山 緑の八策』が始動します。新しい令和の時代、未曾有のコロナ禍のこの厳しい局面にこそ、ブレない信念と確かな実行力をもつリーダーが不可欠です。今を生きる私たちと未来を担う次世代のために、亀山は「もっと優しく、もっと強く」進化します。どうぞ、この先の『緑の八策』にご参加ください!

すべては未来のために。

桜の会



桜井よしゆき事務所

〒519-0165 亀山市野村四丁目3-40

TEL/0595-97-3570

FAX/0595-97-3580

<http://sakura-net.biz>

本政策集は、桜井義之の政策公約のダイジェスト版です。各政策の詳細は、公式ホームページでご覧いただけます。



桜井義之 プロフィール

- 昭和38年2月25日生まれ(57歳)
- 神戸高校・関西大学社会学部 卒業
- 三重県議会議員(4期)・亀山市議会議員(1期)
この間、三重県議会副議長(第101代)・予算決算特別委員長・三重県監査委員などを歴任
- 亀山市長(3期)
三重県市長会長・三重県市町村職員共済組合理事長などを歴任
現在、健康都市連合日本支部副支部長・全国伝統的建造物群保存地区協議会理事・鈴鹿亀山地区広域連合副連合長・三重県軟式野球連盟副会長などで奮闘中
- 座右の銘・着眼大局着手小局

討議資料